

2022年度 経営発達支援事業評価報告書

外部評価委員会

経営発達支援事業の評価結果について次の通り報告します。

I. 経営発達支援事業の内容

項目	外部評価	評価委員コメント
地域の経済動向調査に関する こと 【指針③】	D	代替事業を実施したとの説明があったが、「小規模事業者の事業発展」と「地域経済の活性化」を両輪で回していく上で地域経済の動向調査は重要であり、RESAS等を効果的に活用し、管内の事業者にとって有用なデータを広く公表し、情報還元することをお願いしたい。
経営状況の分析に関する こと 【指針①】	A	分析件数は目標を達成しており評価できる。分析結果の事業者へのフィードバック等を確実に実施していただきたい。また、巡回・窓口相談等についても、コロナ禍にもかかわらず計画どおり実施されている。
事業計画策定支援に関する こと 【指針②】	A	きみつの未来活力支援センターとの連携等により、目標件数を超えて実施されたことを評価。コロナ禍においては経営の舵取りが容易ではない中、本事業の果たした役割は非常に大きいと考える。
事業計画策定後の実施支援に 関すること 【指針②】	A	当初目標を達成しており評価できる。計画策定後のフォローアップを通じた事業者支援は重要であることから、引き続き支援機関と連携してフォローに努めて頂きたい。
需要動向調査に関する こと 【指針③】	D	需要動向調査が実施できなかったことは残念である。事業者が独自で行うには難しい調査であることから、本事業において実施し、管内の事業者へ向けて広く公表することをお願いしたい。
新たな需要の開拓に寄与する 事業に関する こと 【指針④】	B	人口減少、高齢化の伸展という地域特性の中にあつては、本事業の役割は非常に大きいと考える。目標未達であるが、ビジネス交流会の実施、ポータルサイトの運営等は新たな需要の開拓に寄与するものであり評価できる。

II. 地域経済の活性化に資する取組

項目	外部評価	評価委員コメント
・外国人技能実習受入事業	A	県内初であり、商工会議所という公的団体が管理団体として事業を実施している意義は大きい。今後も市との連携等を強化しつつ、技能実習生受け入れによる問題解決と地域活性化等に期待している。

※【評価目安】 A：十分達成している B：概ね達成している
C：どちらかと言えばできていない D：全くできていない

<全体的な総括・意見>

令和4年度も引継ぎ、新型コロナウイルス感染症により小規模事業者の多くが経営に影響を受けている状況であり、更に円安及び物価高騰などが重なる厳しい経済環境の中で経営発達支援計画に定めた項目によっては一部実施されていない事業もあったが、内容としては非常に充実した取組みが実施されており、コロナによる影響が長期化する中で事業者に寄り添い各種支援が実施された点は大いに評価できる。

今後も商工会議所ならではの寄り添った支援をお願いするとともに、事業者にとって有用な支援を実施している「きみつの未来活力支援センター」の活動内容等について、情報発信を積極的に実施していただきたい。

参考：主な指標

項 目	2022 年度目標	結 果
① 地域経済動向調査	2	0
② 経営状況の分析	40	42
③ 事業計画策定支援事業者	20	22
④ フォローアップ実施事業者	20	37
⑤ フォローアップ延べ回数	100	102
⑥ 需要動向調査	1	0
⑦ 新たな需要の開拓に寄与する事業	5	4
⑧ 地域経済活性化に資する取組	1	1
⑨ 小規模事業者持続化補助金申請支援件数	20	22
⑩ 小規模事業者経営改善資金推薦件数(マル経)	20	8
⑪ 小規模事業者経営改善資金推薦件数(マル普)	10	22